

JHC Honolulu Workshop 2016



～ JHCホノルルワークショップ ～

メインテーマ：「困難例の心臓リハビリを多職種で考える」

日程：2016年3月5日(土)～3月10日(木)日本着

(関空発)参加費用：250,000円予定(航空券代・宿泊費・ワークショップ費用など含む)

※研修費50,000円にて現地でのワークショップのみ受講する事が可能。(旅費は含まれません。手配は個人にて)

募集人員：10名(最少催行人員：8名)

主催：NPO法人 ジャパンハートクラブ (JHC)

後援：日本心臓リハビリテーション学会(予定)

※心臓リハビリテーション指導士認定資格更新の単位取得を申請中

日数	月日	時間	内容
1	3/5(土)	PM AM PM	関西国際空港 集合 (直行便利用予定/航空会社未定) ホノルル空港到着 ☆ウェルカムパーティー
2	3/6(日)	AM PM	「Women's 10km Run」※女性希望者のみ参加可能 ワークショップ① グループディスカッション 「心リハ困難例のCPX、らくらく解説法」大阪産業大学 佐藤真治先生 「心リハ困難例を多職種で考えよう」症例提示 神戸大学 北村アキ先生
3	3/7(月)	AM PM	Dr.齋藤のらくらく心リハ Case Presentation & Discussion① ワークショップ②「米国の医療マネジメント事情と米国式プレゼンテーション」 Hawaii Pacific Health Dr. Chieko Kimata ワークショップ③「ICU-AW(フレイル)のレジスタンストレーニング」熊本大学 都竹茂樹先生(日本からスカイプによる遠隔講義の予定)
4	3/8(火)	AM PM	Dr.齋藤のらくらく心リハ Case Presentation & Discussion② 現地病院視察(循環器病棟など) ワークショップ④「Straub Hospital 心リハスタッフと合同カンファ」 Dr.齋藤のらくらく心リハ Case Presentation & Discussion③ ☆懇親会：ウィロースにて
5	3/9(水)	AM	ハレクラニホテルでモーニング(自由参加) ホテルチェックアウト後、各自にて移動 出国審査後、ホノルル空港から関空へ(直行便利用予定/航空会社未定)
6	3/10(木)	PM	関西国際空港到着後、解散。お疲れ様でした。

【お問い合わせ・お申込み先】

下記メールアドレスへ申込みをお願いします

s.kawase@travelnippon.co.jp

①お名前②ご所属③ご職業④連絡先を記載下さい

申込締切：2015年12月10日

観光庁長官登録旅行業第67号

(株)トラベル日本 大阪支店 / 担当：川瀬

TEL:06-6271-0221 平日9:30～18:00(土日祝休み)

セッション紹介

「らくらく心リハ Case Presentation & Discussion」

このセッションは二日間を三部構成とし、反復練習を実施します。
第一部「音に耳目」では、英語における発声の重要性に気づいていた
ためのミニワークを提供します。

第二部「プレゼンの定型」では、スマートなプレゼンには一定の型が
あることを実例と共にお伝えします。

第三部「質疑応答の極意」では、恐怖の質問タイムをらくらく乗り切
るための秘伝のフレーズを一挙公開。

なお、ホノルルへの出発前に、五つの事前課題を各自、自習していただ
きますが、内容は全く平易です。英語が苦手な人ほど楽しくご参加
いただけます。得意な人にとっても「目から鱗」の体験となることで
しょう。

~Honolulu Cardiac Rehabilitation Workshop 2016 STAFF~



佐藤 真治 (Shinji Sato) ホノルルワークショップ ディレクター

【所属】大阪産業大学 教授

【専門】心臓リハビリテーション、臨床運動生理学、維持期の心臓リハビリテーションの普及

【趣味】テニス（得意技はスライスサーブ）

【ひと言】大いなる自然とアロハスピリットに包まれたハワイ。この地に身を置くと、人と自然、人と人の境が曖昧になり、心地よい一体感が生まれます。そこで熟成される知の化学反応は、慢性疾患の困難に立ち向かう我々に大きなヒントをもたらします。皆さんも、ホノルルワークショップの風に身をゆだねてみませんか？



齋藤 中哉 (Nakaya Saito)

【所属】一般社団法人The Honolulu Academy of Medicine 代表理事・医師

【専門】血液透析学、腎臓病学、内科学。キャリア教育、医学教育、国際交流の開発と実践

【趣味】スキー&スノーケリング

【ひと言】日本では不可能なことが、ホノルルでは可能になります(ホノルル・マジック)。

心臓リハビリテーションを核に、知と技の自由な交友を最大限楽しみましょう！



木全 智恵子 (Chieko Kimata)

【所属】Lead Biostatistician/Operations Researcher、Patient Safety & Quality Services、Hawai'i Pacific Health

【専門】医療統計学 疫学 臨床医学研究 運動による予防医学

【趣味】ダンス(サルサパフォーマー・ズンバインストラクター)

【ひと言】ハワイ在住13年目。セッションでは自らの経験をもとに日本とアメリカの医療の違いをディスカッションします。Women's 10k Runではウォームアップズンバをします(男性もズンバのみ参加可)。広大なカピオラニ公園で一緒にエクササイズしましょう！



都竹 茂樹 (Shigeki Tsuzuku)

【所属】熊本大学 教授・医師

【専門】ヘルスプロモーション、トレーニング科学、教育工学

【趣味】ジョギング、筋トレ、ダイビング(1998年にダイビングインストラクターになるため初ハワイ、翌年から10年近くハワイに住んでいました)

【ひと言】もともとは国立長寿医療研究センター、ハワイ骨粗鬆症財団、ホノルルハートプログラムで疫学をやっていましたが、今は寝たきり(サルコペニア)や生活習慣病予防・改善の介入プログラムの開発・検証を、医学、トレーニング科学だけでなく、教育工学の手法も入れながら取り組んでいます。



小崎 恵生 (Keisei Kosaki)

【所属】筑波大学 人間総合科学研究科

【専門】スポーツ医学

【趣味】野球、ゴルフ

【ひと言】ホノルルの持つ独特の雰囲気は多くの可能性と発見をもたらしてくれます！！そんなホノルルの広大な自然と緩やかな時間の流れもとで一緒に学び、運動し、楽しみましょう！！